



事業者：株式会社福山地方卸売市場

計画概要

卸売市場の再整備にあたって、売場施設等の全面閉鎖型化による品質・衛生管理の高度化、施設配置や荷捌き動線の最適化による物流効率化を実現するとともに、冷蔵庫の増設、荷捌き場や加工施設の新設により輸出先国のニーズに対応し、輸出拡大に取り組む。

目標

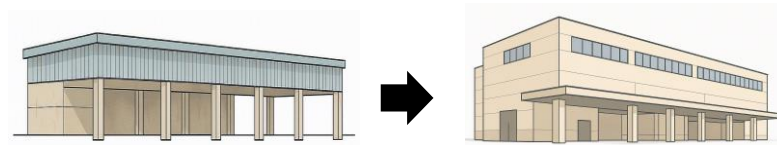
輸出需要に対応可能な温度管理のできる荷捌き場施設や高度な加工施設等の整備により、目標年度（令和14年度末）までに、輸出額を現状の147百万円から2,090百万円に拡大させる。

食料システムへの寄与

品質・衛生管理機能の向上により、商品の価値が上昇し生産者の利益確保に繋がるとともに、物流の中継拠点となる立地を活かした新たな産地との取引拡大が可能となり、農林漁業の成長発展に寄与する。

また、一般消費者に対しては、より早く、より高品質な商品を届けることが可能となり、今まで以上の商品の品揃えを確保することでより多くの消費者ニーズに対応できるようになる。

計画のイメージ



卸売市場施設の建て替え

- ・閉鎖型施設化
- ・冷蔵庫増設
- ・場内施設配置と物流動線の最適化
- ・荷捌き場、加工施設新設

品質・衛生管理
の高度化

トラック待機
時間の改善

輸出の拡大

物流の中継拠点
としても機能

(2026年6月5日認定)